２０２６年１０月２６日

マスターズ甲子園２０２６大会の御取材について

拝啓　皆様におかれましてはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。
　さて、来たる１１月１４日・１５日に「マスターズ甲子園２０２６」を開催いたします。書面をもちましてご案内致しますと共に、皆様のご来臨の栄を賜りますようお願い申し上げます。
　大会当日、取材に来られる方々には全員に取材章（ＩＤ・ビブス）をご用意させていただきますので、事前に別添の＜取材要項＞をご一読いただき、**１１月１０日（火）正午**までに、取材申請フォームより事前申請をお願いいたします。

記

１）日時：　２０２６年１１月１４・１５日（取材受付　６：３０より開始、１５：３０頃まで予定）
雨天による中止については、大会当日に甲子園球場関係者と協議の上、６：３０頃に実行委員会が決定をいたします。大会前日の決定は行ないませんので御了承ください。
中止の際には、取材申請書の御連絡先（電話）に大会本部から御連絡いたします。
（雨天時情報は公式 HP・SNS にて掲出します：http://www.masterskoshien.com）

２）会場：　阪神甲子園球場（受付は６号門横の取材報道受付にて行ないます）

３）御案内：　当日は大会ガイドブック、プログラム進行表、大会出場選手情報、甲子園球場での取材レギュレーション情報等を含めたパッケージと取材章（ＩＤ・ビブス）を受付でお渡しします。

　ご不明な点、ご質問等ございましたら、下記大会事務局に直接お問い合わせください。

＜マスターズ甲子園大会事務局＞
〒657-8501　神戸市灘区鶴甲３－１１
神戸大学国際人間科学部　マスターズスポーツ振興支援室内
Tel：078-803-7885（平日 10:00～18:00）　Fax：078-803-7885
E-mail：info@masterskoshien.com
大会ホームページ：www.masterskoshien.com

マスターズ甲子園2026（第23回大会）プログラム

大会開催日：11月14日（土）・15日（日） 雨天順延日：12月1日（火）

前日式典：マスターズ甲子園2026前夜祭（会場：ホテルヒューイット甲子園）

＜大会1日目＞

8:00-8:25　開会式

8:30-10:00　代表ＯＢ第一試合

埼玉県代表 埼玉県選抜 － 福島県代表 磐城ＯＢ（春：3，夏：7，秋：3）

10:10-11:40　代表ＯＢ第二試合

宮崎県代表 都城工ＯＢ（春：0，夏：0，秋：2） － 岩手県代表 盛岡大付ＯＢ（春：5，夏：11，秋：初）

11:50-13:20　代表ＯＢ第三試合

岡山県代表 岡山県選抜 － 香川県代表 高松商ＯＢ（春：29，夏：22，秋：2）

13:35-15:05　代表ＯＢ第四試合

神奈川県代表 神奈川県選抜 － 愛媛県代表 今治西ＯＢ（春：14，夏：13，秋：5）

15:15-16:45　代表ＯＢ第五試合

徳島県代表 池田ＯＢ（春：8，夏：9，秋：3） － 鹿児島県代表 鹿児島商ＯＢ（春：12，夏：13，秋：4）

16:50-17:00　甲子園キャッチボール

【球友編・親子編・夫婦編・ボランティア編】

＜大会2日目＞

8:00-9:30　代表ＯＢ第一試合

群馬県代表 樹徳ＯＢ（春：0，夏：3，秋：初） － 秋田県代表 秋田ＯＢ（春：5，夏：19，秋：初）

9:40-11:10　代表ＯＢ第二試合

和歌山県代表 桐蔭ＯＢ（春：16，夏：20，秋：2） － 富山県代表 富山県選抜

11:20-12:50　代表ＯＢ第三試合

近畿ブロック代表（滋賀県） 比叡山ＯＢ（春：5，夏：8，秋：初） － 中国・四国ブロック代表（島根県） 大東ＯＢ（春：0，夏：0，秋：2）

13:05-14:35　代表ＯＢ第四試合

北信越・東海ブロック代表（長野県） 東海大諏訪ＯＢ（春：3，夏：1，秋：2） － 関東ブロック代表（埼玉県） 浦和学院ＯＢ（春：11，夏：15，秋：3）

14:45-16:15　代表ＯＢ第五試合

北海道・東北ブロック代表（青森県） 三沢ＯＢ（春：1，夏：2，秋：初） － 九州・沖縄ブロック代表（福岡県） 東筑ＯＢ（春：3，夏：7，秋：初）

16:20-16:30　甲子園キャッチボール

【球友編・親子編・夫婦編・ボランティア編】

16:35-17:00　閉会式

1．開 会 式

マスターズ甲子園２０２６に出場する全チームの選手が，かつて夏の高校野球甲子園大会の開会式でプラカード係として出場した市立西宮高校ＯＧの先導により入場行進を行います。選手，スタッフ，ボランティアが甲子園球場に一同に会し，夢の舞台に集結した感動と，第２３回大会への期待感を甲子園グラウンド上で共有します。

2．代表ＯＢ試合

全国高校野球ＯＢクラブ連合加盟リーグの中で、１４都道府県において地方予選大会を開催し、各予選から選出された代表・選抜校の１４チームと全国高校野球OBクラブ連合加盟の都道府県リーグより各代表１チームを選出し，代表チームによる全国６地区でのブロック大会において確定したブロック枠代表６チームの計２０チームによる１０試合を開催します。

3．甲子園キャッチボール（球友編・親子編・夫婦編・ボランティア編）

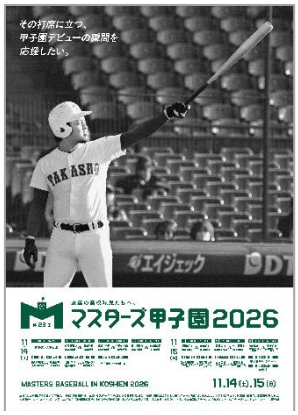
全ての球児たちの原点であるキャッチボールを，全高校球児が目指す聖地・甲子園で行うプログラムです。ペアの両者が元球児同士の「球友編」，ペアのいずれかが元球児の「親子編」・「夫婦編」，ペアのいずれかが大会ボランティア経験者の「ボランティア編」を事前募集し，大事な人と共に甲子園でキャッチボールを実施します。

4．閉 会 式

大会最後にマスターズ甲子園２０２６に関わった全ての参加者や関係者，運営スタッフの大会参与と貢献を互いに称え，本大会において得た感動と興奮を共有し，自らの原点回帰への想いと，現在と未来の高校球児に対する応援歌として，「栄冠は君に輝く」を甲子園球場で合唱しフィナーレとします。

2026年10月26日

マスターズ甲子園



マスターズ甲子園2026ポスター

マスターズ甲子園２０２６
開催内容のご案内

主催：全国高校野球ＯＢクラブ連合
共催：朝日新聞社
主管：マスターズ甲子園２０２６実行委員会

１１月１４日（土）
１１月１５日（日）
阪神甲子園球場（※観戦無料）

元高校球児の夢の実現を目指す大人の甲子園大会「マスターズ甲子園2026」が、11月14日（土）・15日（日）に阪神甲子園球場で開催されます。第 23 回となる今大会では、各地方予選大会やブロック大会、選抜チーム結成により出場が決定した20チームから総勢 924 人が甲子園球場に集結し、511 人のスタッフが大会運営を支えます。また、元高校球児でもある浜田省吾氏からの提供による大会テーマソング「光と影の季節」と、甲子園キャッチボール・プログラムテーマソング「I am a Father」の応援曲のもと、高校野球OB・OGとその関係者による世代を超えた野球同窓会が永遠の夢舞台である阪神甲子園球場で行なわれます。

【マスターズ甲子園2026 トピックス】

① 14 都道府県リーグ、6 ブロック大会（総計 603 チーム参加）による各地の予選大会やチーム選抜を通じて各代表チームが決定。
② 甲子園本大会（代表OB試合）へは、各地方予選大会で代表権を得た、磐城(福島)、都城工（宮崎）、盛岡大付（岩手）、高松商（香川）、今治西(愛媛)、池田(徳島)、鹿児島商（鹿児島）、樹徳（群馬）、秋田（秋田）、桐蔭（和歌山）が出場する。比叡山（近畿ブロック）、大東（中国・四国ブロック）、東海大諏訪(北信越・東海ブロック)、浦和学院(関東ブロック)、三沢（北海道・東北ブロック）、東筑（九州・沖縄ブロック）の 16 チームに加え、埼玉県選抜、岡山県選抜、神奈川県選抜、富山県選抜の計 20 チームが出場する。このうち三沢、比叡山は 8 校未満のリーグからブロック大会を勝ち上がった。滋賀はリーグ途中に 8 校がそろい、来年の単独枠を獲得。ブロック大会への参加が、8 校以上の予選大会開催へのきっかけとなることが期待される。
③ 代表 OB 試合出場 20 チームのうち、都城工（宮崎）、大東（中国・四国ブロック）は現役野球部が甲子園未出場。母校の悲願である甲子園の舞台に、OB が 2 度目の出場を果たす。また、盛岡大付（岩手）、秋田（秋田）、樹徳（群馬）、比叡山（近畿ブロック）、三沢（北海道・東北ブロック）、東筑（九州・沖縄ブロック）はマスターズ甲子園初出場。さらに、東筑は今夏、現役野球部が全国高校野球選手権大会に出場しており、現役・OB による甲子園アベック出場となる。
④ 20 チームで計 924 人がベンチ登録（うちﾏﾈｰｼﾞｬｰ 18 名）。このうち、高校時代での甲子園非出場者は 775 人（約 83.9%）となる。
⑤ 最高齢者は、磐城 OB で 87 歳の鈴木 幹久 (スズキ ミキヒサ)氏。最年少選手は18歳の岡山県選抜の沼本 高彬氏、神奈川県選抜の嶋田雄太氏、今若 麻美氏、大東 OB の稲田 真人氏・稲田 海知氏・藤原 一航氏、三沢 OB の坂本 達志氏・中村 晨氏、東筑 OB の小野 琉之介氏の 9 名。
⑥ 今回23歳である埼玉県選抜の蟻川 直哉氏、都城工 OB の 3 名（新森 誠嵐氏・重草 智也氏・中馬 航紀氏）、岡山県選抜の柏本 真治氏、神奈川県選抜の 2 名（畠山 翔氏・熊谷 蒼大氏）、池田 OB の武田 昇大氏、樹徳 OB の北爪 陽大氏、秋田 OB の 4 名（髙嶋 亮人氏・菊池 信平氏・菊池 翔氏・大塚 将馬氏）、富山県選抜の磯野 雅央氏、大東 OB の 2 名（山本 晧志氏・福間 大介氏）、東海大諏訪 OB の 2 名（宮下 史也氏・有賀 啓吾氏）、東筑 OB の 2 名（友廣 元氏・佐竹 壮太氏）の計 20 名については、高校3年生の夏、コロナ禍により第102回全国高校野球選手権大会が中止となり、各都道府県の独自大会で引退した102回世代（2020 年高校 3 年生）の選手である。この大会で高校最後の夏に目指すことすら叶わなかった念願の甲子園の土を踏む。
⑦ 岡山県選抜からは上田 剛史氏（元ヤクルト）、鹿児島商 OB からは川﨑 成晃氏(元ヤクルト) 、秋田 OB からは菊沢 竜佑氏(元ヤクルト)と元ヤクルト選手が 3 人も参戦する。また、磐城 OB からは折笠 翔太氏（元独立・新潟）、盛岡大付 OB からは、植田 拓氏（元独立・愛媛）、小林 雄輝氏（元独立・富山）、東海大諏訪 OB からは町田 孝行氏（元独立・信濃）、浦和学院 OB からは石森 亨氏（元独立・新潟―埼玉）が参加。以上 8 名の元プロ野球選手が参加予定。
⑧ 開会式で選手宣誓を行なうのは、磐城 OB 高萩 貴博氏、高萩 耕平氏、高萩 達也氏。2 歳ずつ年の離れた三兄弟が、全国の元高校球児を代表して大役を担う。
⑨ 閉会式で選手代表挨拶を行なうのは、三沢 OB 加澤 和八氏。母校野球部の現役監督が、全出場選手を代表して大会を締めくくる。
⑩ 高校野球選手権大会の初代学生司会者である山内佑利子氏が式典司会を担当。また、かつて夏の高校野球選手権大会の開会式入場行進でプラカード係を務めた市立西宮高校OGが、同校のOGを誘い、開会式入場行進でのプラカード先導役を実現。その他、かつて甲子園に憧れた審判員、スタッフもそれぞれの想いで甲子園デビューを実現する。

本件に関するお問い合わせ先　<マスターズ甲子園大会事務局> <全国高校野球 OB クラブ連合事務局>
〒657-8501 神戸市灘区鶴甲 3-11 神戸大学国際人間科学部 マスターズスポーツ振興支援室
TEL & FAX: 078-803-7885 E-MAIL: info@masterskoshien.com ／マスターズ甲子園に関する詳細は、ホームページもご参照ください。https://www.masterskoshien.com

２０２６年１０月２２日

取材報道関係者の皆さまへ

マスターズ甲子園 2026 取材要項 早見表

2026 年 11 月 14 日（土）・15 日（日）｜阪神甲子園球場

取材申請の締切（事前申請制）

11/10（火）12:00

申請フォーム：
https://forms.gle/mZhWeKKXg6mMFC5i8
※1 社 1 名の代表者がまとめて申請

01 いつ・どこで撮れるか

大会 1 日目　11/14（土）		大会 2 日目　11/15（日）	
6:30	取材受付（6 号門横・大会本部窓口）	8:00–16:15	代表 OB 試合
8:00–8:25	開会式　：スタンド・カメラマン席から	16:20–16:30	甲子園キャッチボール：グラウンドにて撮影可能
8:30–16:45	代表 OB 試合	16:35–17:00	閉会式　：人工芝からも撮影可
16:50–17:00	甲子園キャッチボール：グラウンドにて撮影可能		甲子園キャッチボールは運動靴着用。 三脚・コード付きビデオカメラは使用不可。

各試合の前後で撮れる場面

対戦校顔合わせ	室内練習	試合前記念撮影	選手インタビュー	試合後記念撮影
試合約 1 時間 20 分前 **撮影のみ**	3 塁側室内練習場 **撮影のみ**	3 塁アルプス **取材・撮影 OK**	試合終了約 10 分後 **取材・撮影 OK**	約 50 分後・8 号門前 **取材・撮影 OK**

※選手インタビューは、まず大会オフィシャルインタビュー（代表質問）を行ない、その後に各社個別の取材時間を設けます。取材を希望する選手がいる場合は、事前に事務局までご相談いただけますと幸いです。

02 撮影できる場所（赤ビブス：一般メディア）

プログラム	人工芝	内野 グラウンド	カメラマン席・ 内野スタンド	アルプス	外野 天然芝	外野スタンド
開会式	×	×	○	×	×	○
代表 OB 試合	×	×	○	○	×	○
甲子園キャッチボール	○	○	○	×	○	○
閉会式	○*	×	○	×	×	○

＊ バックネット前（球場放送室前）を除く。キャッチボール・閉会式はビブスの色に関わらず共通です。

ビブスは赤：一般メディア／青：ボランティアメディア／黄：大会オフィシャルメディアの 3 色で、色により撮影範囲が異なります。

03 申請から当日まで

① 11/10（火）12:00 までにフォームで申請
② 11/11（水）中に許可メールが届く
③ 当日、6 号門横で許可メール画面と名刺を提示し、ID パス・ビブスを受け取る

※締切後・当日の申込は不可。スポーツ報道以外の目的（特番・雑誌特集など）は事前に事務局へご相談ください。

04 必ず守っていただくこと

・ID パスは全員、見える位置に着用
・カメラを使う方はビブスも着用（貸与・再発行不可）
・スマホ・タブレットでの撮影はできません
・グラウンド上での取材・インタビューはできません
・球場内部・動線部分は撮影禁止です
・車でのご来場はご遠慮ください

※詳細なルールは同封の「取材要項（メディアレギュレーション）」をご確認ください。

マスターズ甲子園大会事務局　Tel 078-803-7885（平日 10:00～18:00）　info@masterskoshien.com

２０２６年１０月２２日

「マスターズ甲子園2026」 甲子園球場での御取材について

【取材要項（メディアレギュレーション）】

取材報道関係者　各位

11 月 14 日（土）・15 日（日）に開催する「マスターズ甲子園２０２６」の取材方法について、トラブルを防ぐため、阪神甲子園球場とマスターズ甲子園実行委員会は次の通り申し合わせをしました。取材報道各社のみなさんには、取決事項を厳守し、大会取材が円滑に運びますよう、ご協力をお願いいたします。

――――――――――――――――――――――――――― 記 ―――――――――――――――――――――――――――

◎取材申請について

マスターズ甲子園2026の取材・撮影するすべての取材報道関係者は、本取材要項を必ずご一読いただき、ルールを遵守してください。大会運営・進行に支障のないよう、大会主催者の指示に必ず従っていただくようご協力をお願いします。

取材は事前申請制とします。チームから取材許可を得ても、球場内外での取材は事前申請が必要です。なお、本大会の取材に関してはあくまでもスポーツ報道としての取材を対象としておりますので、**スポーツ報道以外の目的（特別番組・雑誌の特集・書籍の下取材など）で取材を希望の場合は、一度大会事務局までご連絡ください。**また、球場内では、**球場職員・大会事務局員の指示に従わない場合、または本要項から著しく逸脱した場合は取材をお断りする場合もございます**。また、プログラム実施場所によっては取材スペースが限られており、報道関係者の皆さまにはご迷惑をお掛けすることもあるかと思われますが、ご理解いただきますようお願い申し上げます。

◎申請方法について

「取材申請フォーム」による事前申請となります。**11月10日（火）12:00まで**に下記専用フォームから申請してください。

※締切後の申込および当日の申込は受け付けません。

※必ず 1 社につき 1 名の代表者の方より、まとめてお申込みください。

【取材申請フォーム：　https://forms.gle/mZhWeKKXg6mMFC5i8　】

取材申請を事前に行ない、大会主催者が認めた場合に限り、
取材報道関係者として甲子園球場への入場を認めます。

・申請許可については 11 月 11 日（水）中に、申請時のメールアドレスへご連絡いたします。
・受付当日、「取材申請許可メールの画面またはコピー」＋「名刺」をご持参ください。

◎取材報道受付について

・大会当日、**大会本部窓口（6号門横）**にて取材報道受付を行ないます。
・受付時間については、6:30を予定していますが、当日の状況次第では予定時刻より早める可能性がございます。
・全ての取材報道関係者は受付時**「取材申請許可メール画面またはコピー」のご提示**と**「ご名刺（初回のみ）」ご提出**を必須とします。
・体調不良の場合は入場をお断りする場合がございます。
・事前申請による登録許可を確認した上、ID とビブスをお渡しします。

- **＜ID パス＞　:本大会で取材活動を行なう全員が着用（補助員含む）**
- **＜ビブス＞　:スチール、ENG 関わらず、カメラを使用する方は必ず着用**

※ID パス・ビブスの他者への貸与は厳禁です。**再発行はいたしません**。万一紛失した場合は、必ず大会本部に届け出てください。

大会中、球場内外のすべてのプログラムにおいて、取材時に ID パスの着用をお願いします。必ず ID パスがはっきり見えるように着用してください。（右写真：着用例）また、スチール・ENG に関しては、ID パスのほかに、主催者が貸与する指定のビブスを必ず着用してください。**ビブスを着用していない方の球場内部での撮影・録画行為は固くお断りいたします**。



写真．ID パス・ビブス着用例

（撮影者が着用するビブスは赤：一般メディア、青：ボランティアメディア、黄：大会オフィシャルメディアと色分けされており、後述する撮影可能範囲が異なります。あらかじめご了承ください。）

◎撮影機材について

携帯・スマートフォン・タブレットを使用しての撮影はビブスの有無に関わらず禁止されております。（※ただし、大会公式 SNS 撮影のためスマートフォン・タブレットでの撮影を行なう大会スタッフは例外とします。）また、**大会参加選手および大会関係者の皆様には**、内野スタンドおよび 2 階コンコースを除き、**球場内部（大会本部周辺やインタビュースペースなど）において撮影を禁止しており、大会参加選手および大会関係者個人の撮影機器を、第三者（ビブス着用の撮影を許可されたスタッフやメディアの皆様）に手渡して撮影することも禁止しておりますのでご協力とご理解ください。**

撮影機材については、機材置き場等は設けていません。必要な方は、内野席上部の記者席を推奨しますが、本大会中、主催者が運営のため使用しているエリアがあります。十分な座席数を用意できませんので、各社譲り合って使用していただきますようあらかじめご理解ください。また、貴重品等は自己管理でお願いいたします。

取材用のパソコン、電話、ＦＡＸ、インターネット回線は用意しておりません。

◎取材・撮影エリアについて

各プログラム、＜ビブス＞の“色”によって異なりますのでご注意ください。

動線部分および球場内部（ロッカールーム、球場事務所、サロン蔦、大会本部内…etc）は撮影禁止です。

カメラマン席は代表ＯＢ試合運営上、一部を選手が使用しておりますので、譲り合って撮影してください。

◎大会プログラムにおける取材・撮影エリアおよび注意事項（主に赤：一般メディアに対して）

（A）開会式（大会１日目8:00～8:25）

【開会式撮影可能範囲(下表)】

内 野					アルプススタンド	外 野	
人工芝部分	ファールゾーン	フェアゾーン	カメラマン席	内野スタンド		天然芝部分	外野スタンド
×	×	×	○	○	×	×	○

開会式ではグラウンド内の土と芝の部分には入れません。開会式中に人工芝部分で撮影可能なのは、大会オフィシャルメディアのみとさせていただきます。それ以外の各社の皆さまはスタンドまたは１・３塁側カメラマン席から譲り合って撮影してください。（ただし、参列者が人工芝部分に整列しておりますので、カメラマン席からの視界が遮られる可能性があります。）

図1．開会式中のグラウンド



- ８：００のスタートより、**バックネット前の人工芝部分には入れません**のでご注意ください。
- ただし大会オフィシャルメディアは、記録のためグラウンド内からの撮影を行ないます。
- 第１試合開始（８：３０～）までは、混乱を避けるためアルプスでの取材・撮影はできません。
- 参列者は１塁ベンチ横から、入場行進参加者は１塁側と３塁側に分かれてグラウンドから退場いたします。
  カメラマン席からは**【内野席に通じる扉】**からご移動ください。
  ※移動のためでも人工芝への立入りはご遠慮ください。

(B)代表 OB 試合(大会１日目8:30～16:45　大会2日目8:00～16:15)
【代表OB試合撮影可能範囲(下表)】

	内 野					アルプススタンド	外 野	
	人工芝部分	ファールゾーン	フェアゾーン	カメラマン席	内野スタンド		天然芝部分	外野スタンド
試合前	×	×	×	○	○	○	×	○
試合中	×	×	×	○	○	○	×	○
試合間・試合後	×	×	×	○	○	○	×	○

- □ 大会オフィシャルメディア、ボランティアメディアは人工芝内で撮影を行なうことができます。
- □ カメラマン席からは終日撮影可能となります。スペースが限られているため譲り合ってご利用ください。
- □ 試合前後、試合中ともに、グラウンド上での取材・インタビューはできません。
- □ ベンチ内からの撮影は主催者の許可がない限り、原則禁止されています。
- □ グラウンド内の土は持ち帰り禁止としていますので、そのシーンは撮影できません。
- □ 試合前後、試合中ともに、**バックネット前の人工芝部分（球場放送室前）**での撮影はできません。
- □ 試合終了後、次の試合が 10-15 分後に開始されますので、運営の妨げになるような撮影行為はご遠慮ください。

(C)甲子園キャッチボール(大会１日目16:50～17:00　大会2日目16:20～16:30)
【甲子園CB撮影可能範囲(下表)】（※撮影可能範囲はビブス共通）

内 野					アルプススタンド	外 野	
人工芝部分	ファールゾーン	フェアゾーン	カメラマン席	内野スタンド		天然芝部分	外野スタンド
○	○	○	○	○	×	○	○

- □ 両日とも**右図のとおり１クール、内・外野で実施します。**
- □ 各ペア背後からの撮影は可能ですが、安全面を考慮し、キャッチボールを妨げないようお願いいたします。
- □ グラウンド上での撮影時は、
  ①運動靴着用
  ②三脚およびコード付きビデオカメラは使用不可となります。
- □ アルプス待機中は混乱を避けるため、取材・撮影はできません。



図2. 甲子園キャッチボールの配置図

(D)上記以外のプログラムの内容と実施場所、取材・撮影の可否一覧

		取材・撮影の可否		実施時刻	実施場所	実施内容
		取材・インタビュー	撮影			
1	**対戦校顔合わせ（スタメン表交換）**	×	○	試合開始 約 1 時間 20 分前～ （初日第 1 試合は 6:40～）	3 塁アルプス	対戦校と スタメン表交換
2a	**室内練習(20 分間)**	×	○		3 塁側室内練習場 （図3参照）	試合前 ウォームアップ
2b	**試合前記念撮影**	○	○		3 塁アルプス （一部 1 塁アルプス）	チーム記念撮影 （一部挨拶式等兼ねる）
3	**選手インタビュー**	○	○	試合終了約 10 分後	インタビュースペース （図6参照）	大会スタッフらによる 選手へのインタビュー
4	**試合後記念撮影**	○	○	試合終了約 50 分後	8 号門前	チーム記念撮影

※代表チームのプログラム詳細に関しては、運営の都合上、実施場所や実施時間を急遽変更する場合があります。それに伴い取材・撮影を制限させていただく場合がございます。取材に関してはスタッフの指示に必ず従ってください。

- □ 「２a．室内練習」は撮影スペースが限られています。譲り合ってご利用ください。
- □ 「３．選手インタビュー」は大会スタッフ＋大会オフィシャルメディアが先に行ないます。あらかじめご了承ください。
- □ 「４．試合後記念撮影」は球場外周となりますので、通行者のご迷惑とならないよう十分留意してください。
- □ 試合後の取材・撮影に関しては、主催者の指示に従っていただくことを遵守していただきます。



図3. 3 塁側プログラム実施場所

(E)閉会式(大会2日目16:35～17:00)
【閉会式撮影可能範囲(下表)】

内 野					アルプススタンド	外 野	
人工芝部分	ファールゾーン	フェアゾーン	カメラマン席	内野スタンド		天然芝部分	外野スタンド
○	×	×	○	○	×	×	○

- □ 撮影可能範囲はビブス共通です。ただし、混乱が予想される場合は、撮影可能範囲を変更させていただきます。
- □ 大会オフィシャルメディアは、記録のためグラウンド内からの撮影を行なう場合がございます。
- □ **バックネット前の人工芝部分（球場放送室前）には入れません**のでご注意ください。
- □ グラウンド上での取材・インタビューはできません。撮影のみ可能です。

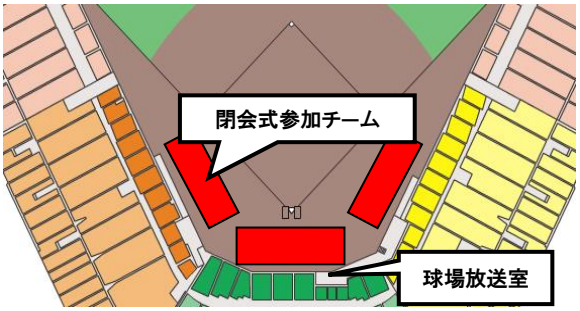
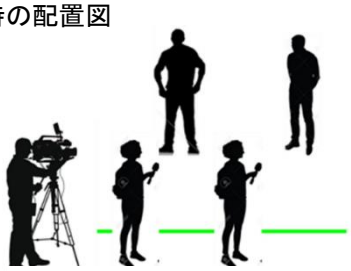


図4. 閉会式時の配置図

◎取材・撮影ルール

右図参照の上、取材・撮影を行なってください。

球場外周・内野スタンドやコンコース（売店等が並ぶ通路）での取材については、取材対象者本人の同意を得たうえで、他の方々のご迷惑とならないよう十分留意した上で、なるべく短時間で行なってください。


図5. 取材・撮影方法一例

◎球場内部について

右図に該当する球場内部については、**原則撮影禁止**です。インタビュースペースは、囲み取材などを実施する場合に使用いたします。囲み取材の有無については、事前にご連絡いたしますが、大会主催者の指示に必ず従っていただきますようご協力をお願いします。

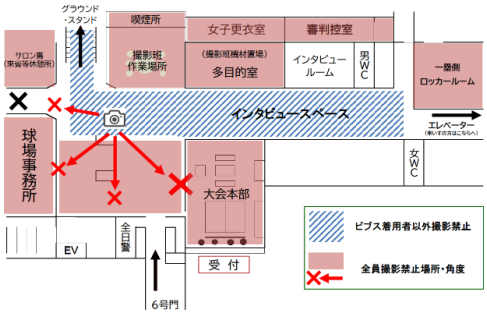


図6. 大会本部周辺およびインタビュースペース

◎試合後の選手インタビューについて

試合終了後、インタビュースペース／インタビュールームでは、大会スタッフによる選手インタビュー、大会オフィシャルメディアによるオフィシャルインタビュー、取材報道関係者の皆さまによる取材が並行して行なわれます。

インタビュールームでは、まず大会オフィシャルインタビュー（代表質問）を行ない、その後にテレビ、スチール、ペン記者の順で各社の取材時間を設けます。取材を希望する選手がいる場合は、事前に事務局までご相談いただけますと幸いです。

なお、当日の混雑状況により流れや場所を変更する場合がございます。大会主催者の指示に従ってください。

◎写真撮影担当のボランティアについて

大会中は、記録を目的としてボランティアメディア（青色ビブス）・大会オフィシャルメディア（黄ビブス）が撮影を行なっていますのでご了承ください（※青・黄ビブスのみ適用の範囲アリ）。

◎その他

本要項につきましては、大会運営上の都合により大会当日も含め変更する場合がございます。その際は大会主催者の指示に従ってください。

本大会で使用した音源等の著作権管理は各社にてご対応いただきますようお願い申し上げます。

大会当日、甲子園球場への車でのご来場はご遠慮ください。

以上

＜マスターズ甲子園大会事務局＞
〒657-8501 神戸市灘区鶴甲３－１１神戸大学国際人間科学部　マスターズスポーツ振興支援室内
Tel：078-803-7885（平日 10:00～18:00）　Fax：078-803-7885
E-mail：info@masterskoshien.com　大会ホームページ：www.masterskoshien.com

大会当日のお問い合わせ先は改めてご連絡いたします。